

麻しん風しん定期接種の 接種率向上への取組等について

東京都福祉保健局
健康安全部感染症対策課

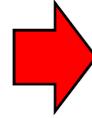
目次

- 1 東京都麻しん・風しん対策会議の開催状況
- 2 都内区市町村の取組
- 3 東京都の取組(定期接種関連)
- 4 東京都の取組(その他)
- 5 課題

1 東京都麻疹・風しん対策会議の開催状況①

厚生労働省

麻疹に関する特定感染症予防指針
風しんに関する特定感染症予防指針

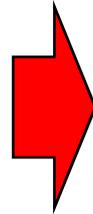


東京都

東京都麻疹・風しん対策会議

これまでの開催状況と議論の内容

- 平成26年度(1回)
- 平成27年度(2回)
- 平成28年度(2回)
- 平成29年度(2回を予定)



【会議の内容】

- ①都内の発生状況
 - ②都内の予防接種実施状況
 - ③都内区市町村の取組
 - ④東京都の取組
- など

1 東京都麻疹・風しん対策会議の開催状況②

平成28年度第2回 東京都麻疹・風しん対策会議 議題

- ① 都内における麻疹・風しんの発生状況等について
2016年第1週から52週までの発生状況を報告
- ② 「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト」について
東京商工会議所、東京都医師会、東京都の三者が連携して
行っている、職場での感染症対策を推進する事業の紹介
- ③ 都内区市町村における麻疹・風しん対策の取組状況等について
 - ・ 28年度上半期の定期接種実施状況の報告
 - ・ 予防接種台帳の電子化等の取組状況の報告
 - ・ 都内区市町村の取組事例の紹介
- ④ 平成29年度東京都における麻疹・風しん対策について
翌年度に実施予定の事業の紹介等

2 都内区市町村の取組①(全体)

(1) 第2期接種の接種率の向上を図るための対策の実施状況

事項	実施率	
	接種率90%以上	接種率90%未満
幼稚園・保育園を通じた接種勧奨	37.5%	31.6%
医療機関と協力した接種促進	9.4%	5.3%

(2) 麻しん・風しん等の感染症対策及び予防接種の重要性理解促進を目的とした地域の関係者と連携した啓発の実施状況

事項	実施率	
	接種率90%以上	接種率90%未満
学校と協働した啓発活動	18.8%	10.5%
幼稚園・保育園と協働した啓発活動	18.8%	5.3%

(3) 予防接種台帳の電子化等の取組状況

事項	している	していない
予防接種台帳の電子化	96.8%	3.2%
予防接種台帳を使った再度接種勧奨	80.6%	19.4%

※平成28年度東京都麻しん・風しん対策会議資料より抜粋

2 都内区市町村の取組②(事例)

(1) A区

- ・接種開始時期にあわせて、MR2期の接種期間や回数、費用等を案内するお知らせを送付

(2) B区

- ・未接種者に勧奨はがきを送付(年2回)
- ・区内保育園及び幼稚園でのポスター掲示、チラシ配布
- ・就学時健診時のチラシ配布

(3) C市

- ・接種開始時期にあわせて、予診票及びお知らせを送付
- ・未接種者に案内を送付(年3回)
 - ※長期休暇(夏休み、冬休み、春休み)の間の接種を想定
- ・市内保育園及び幼稚園でのリーフレット掲示
- ・就学時健診時のチラシ配布

3 東京都の取組（定期接種関連）

(1) 東京都麻しん・風しん対策会議

(2) 都内区市町村の取組をサポート

- ① 小児の予防接種に関し、接種の種類ごとに異なる接種時期のお知らせをスマートフォン等を通じて行うサービスの実施を支援
- ② 管内の学校、保育所、幼稚園、医師会等と連携した麻しん風しん第2期接種率向上の取組を支援 **29年度新規**

(3) 就学時健診での接種勧奨の強化 **29年度新規**

都において啓発物を作成し、区市町村や教育委員会等と連携し、就学時健診の機会に保護者に配布することで、受け忘れの防止や意識啓発による麻しん風しん第2期接種率の向上を図る。

(4) ホームページ等による都民への情報提供

4 東京都の取組(その他)①

任意接種など定期接種の接種率向上以外の都の取組み

(1) 風しん抗体検査事業

(2) 都内区市町村の取組をサポート

- ① 風しん抗体検査の受検勧奨
- ② 抗体検査・予防接種歴カード等の交付
- ③ 感染症の予防等に係る普及啓発の実施
- ④ やむを得ない事情により定期予防接種の機会を逸失した者に対する予防接種(任意接種)
- ⑤ 抗体検査で低抗体価であった女性等に対する予防接種(任意接種)

4 東京都の取組(その他)②

職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト

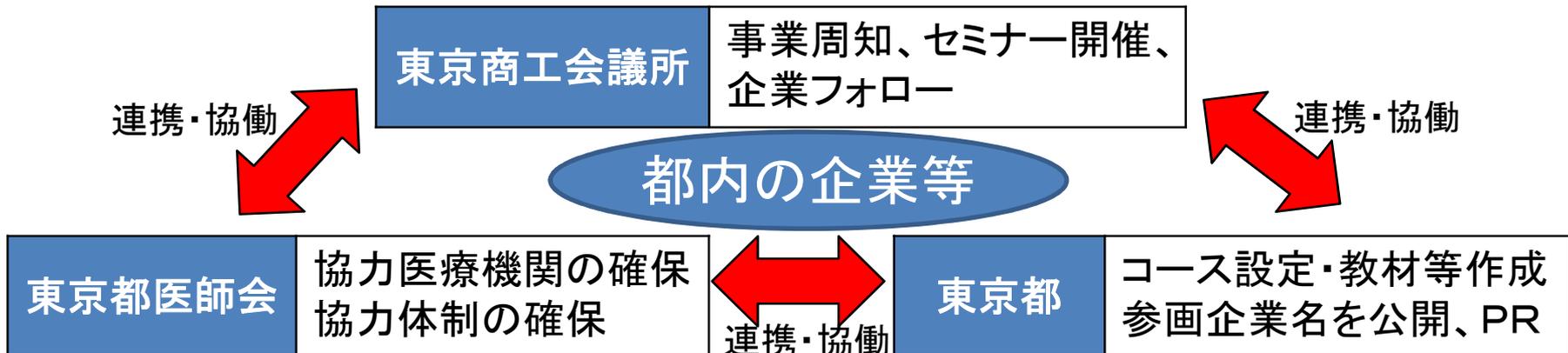
①事業内容

3つの取組みコースを設定し、研修教材の提供等の支援を行い、企業等の職場での感染症対策の取組を推進

取組コース	目的	目標
I 従事者研修	感染症予防に必要な知識の習得	従業員8割以上受講
II 感染症BCPの作成	感染症発生時の円滑な業務継続	BCP作成
III 風しん予防対策の推進	集団免疫確保	抗体保有率9割以上

②実施方法

企業団体、医師会、行政の三者が連携・協働して実施



5 課題

(1) MRワクチンの安定供給

(2) 任意接種者の状況把握